

目標達成計画

事業所名 ビル・ホーム那賀川たんぽぽ
 作成日: 平成 24 年 12 月 25 日

別添 2

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6(5)	身体拘束を(はい)ケアの実践	認知症の進行と防止して拘束ベルトや拘束寝巻を使用(はい)介護をめざす	個別に係わる時間を多く持ち、傾聴に重視して心理的ケアと深い声と共に体力低下防止に向けて機能訓練や外気浴等季節を感じて頂く	12 か月
2	35	災害対策	職員が防災に対する意識を高め、決められた役割を認識(知識と)技術の向上 地域の訓練にも参加し災害に強い事業所をつくる	自主防災計画を作成(年2回、利用者家族で避難誘導訓練を実施、津波対策についての避難誘導を行う)	12 か月
3	27	個別の記録の実践への反映	利用者の日々の様子やケアの実践結果、気づきや工夫を個別記録に記入職員間で情報を共有(は)から介護計画への実践に活かす	利用者一人ひとりの個別ファイルを作成し日々の様子や状況と記録 全職員で共有(日々のケアに生かす)	12 か月
4					か月
5					か月

(注) 項目の欄については、自己評価項目の欄を記入してください。